

## ■ 第3回協議会の開催概要

- 日時：令和6年2月2日午前10時～【堺市役所本館3階 大会議室2・3】
- テーマ：
  - ・ ART車両、ARTステーションなどの意匠について
  - ・（仮称）SMI都心ライン等導入計画（骨子案）について
  - ・ 関連取組について（次世代モビリティ）

## ■ 委員の主な意見

### （テーマ ART車両、ARTステーションなどの意匠について）

- ・ 意匠について盛り込むキーワードや視点は堺には豊富にある。車両ごとにコンセプトを変え、バリエーションを持たせ、乗った人が違いを感じたり、見た人の興味を惹いたり、飽きさせないことにつなげてはどうか。
- ・ 一方、すべての要素を取り入れると何がなんだかわからなくなる恐れもある。
- ・ 外国語対応について、どこまで対応していくか整理が必要である。
- ・ 意匠のガイドラインを定める必要があるのではないか。
- ・ パークレットの運用について、地域と連携していくことが活性化にもつながる。今後、どのように地域と連携して運用していくのか、今後検討してほしい。

## ■委員の主な意見

### （テーマ SMI都心ライン等導入計画（骨子案）について）

- ・今回の導入計画はハード整備に重点がおかれているが、賑わいの創出にはコンテンツが重要である。この先、コンテンツをどう創造していくのか、自治体、事業者、住民、皆で考えていくような枠組みを示していくことが重要ではないかと思う。
- ・SMI都心ライン等の交通の内容が中心だが、それでは不十分で都市と関連した取組との連携が重要である。  
例えば、ウォークブルで居心地が良い魅力的な都心空間の実現は、モビリティだけでなく、歩きたくなるような都心空間づくりや、沿道のまちづくりとの連携、低層部の土地利用誘導、景観形成などと合わせて取り組むべきものと思う。
- ・景観計画や立地適正化計画について関係性を書き加えてはどうか。連携がしっかりとれていることを示すことは意味があることだと思う。
- ・市民のため、堺の活性化のため、このプロジェクトはしっかり進めてほしい。
- ・事業費については、費用分担のあり方を示すとともに、透明化を図ってほしい。